

ガソリンスタンドにAED

江津の2店

地域貢献
活動

住民使用もOK

救命に使う自動体外式除細動器（AED）を、江津市江津町の武田石油店が、市内で営むガソリンスタンド二店に配備した。地域貢献活動として、万一の際に住民に使用してもらう考えで、スタンドに設置されるのは珍しいという。社員が二十日、使用法の講習を受けた。

江津町の江津給油所とも、営業時間の午前七時～午後七時半（都野津から午後八時半）までは二十四時間使えるように、室外に設置する考えだったが、リース契約の講習は江津給油所であり、両給油所の六人が江津消防署員から心肺蘇生操作手順を学んだ。残りの社員も消防主催の講習を後日受ける。

また、同市和木町にある関連会社・丸和自動車



AEDの操作手順を学ぶ武田石油店の社員たち

にも近く、AED搭載の自動販売機を設置する。高田王介代表取締役（52）は「住民の皆さんはここにもAEDがあることを知っておいてほしい」と話した。